

千葉県ニュースリリース

主役は県民 600 万人のちば

Vol.11

平成 14 年 12 月 19 日 （毎月 2 回発行）

このニュースリリースは、「変革と創造」に取り組む千葉県の、重点施策の取組やイベントなどをお知らせするものです。詳しいことは、各記事末尾の「問い合わせ先」にご照会ください。



千葉県総合企画部広報課

〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町 1 - 1

電話 043-223-2242（川島、高橋）

FAX 043-227-0146

Eメールアドレス kouhou05@mz.pref.chiba.jp

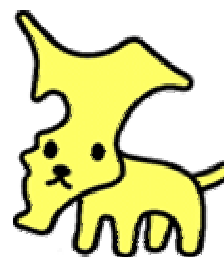
千葉県ホームページ <http://www.pref.chiba.jp/>

県政トピックス

環境再生基金のNPO活動助成事業 12団体に助成を決定

県では、良好な自然環境の保全と再生を進め、「環境づくり日本一の千葉県」を目指しています。今年2月、「とりもどそう！ ふるさとの自然」をスローガンに、「ちば環境再生計画」を策定し、県民や企業、県などが総ぐるみで参加する「ちば環境再生基金」を、財団法人千葉県環境財団に設置しました。

この基金による事業の柱の一つとして、県内でNPOが行う自然環境の保全・再生などの活動を助成することとしています。平成15年の1月から12月までの間の活動に対する第1回募集を10月に行い、15件の応募がありました。第1次審査を通過した12団体の活動に対して12月11日に公開で審査をした結果、「館山湾に生息するウミホタル等の保護活動」や「山武杉の雪害林地の広葉樹植栽による森の再生」など12団体の活動に助成することが決まりました。なお、4月からの活動に対する第2回目の募集を1月6日から31日まで行います。



(問い合わせ先 千葉県環境政策課 TEL 043-223-4144 FAX 043-222-8044
財団法人千葉県環境財団 TEL 043-246-2078 FAX 043-246-6969)

全国初の「残土条例」をより良いものに

千葉県は、有害物質に汚染された土砂の埋め立てや、土砂の崩落・流失などの災害の発生を防止するため、いわゆる「残土条例」を都道府県レベルで初めて制定し、平成10年1月から施行して安全の確保に努めています。しかし、県内では現在も年間500万立方メートル以上の土砂の埋め立てが行われており、残土問題を解決しようと独自の対策を講じる市町村が増えるなどの動きもあることから、県はより効果的な条例の改正案を作成しました。

改正案は、市町村が独自に規制を強化する条例を定めた場合は県条例の適用を除外して、県は技術的な助言や情報提供などの支援をする、土地所有者などの責務を強化する、事業期間を3年以内とするなど事業に対する規制を強化する、といった内容を盛り込んでいます。改正案の骨子は県ホームページなどに公表して県民の意見を聞きました。意見を参考に改正作業を更に進め、来年の2月定例県議会に改正条例を提案する予定です。

(問い合わせ先 千葉県産業廃棄物課 TEL 043-223-2641 FAX 043-221-5789)

21世紀をリードするビジネスマンを育てる

県は千葉大学と連携して、これからの産業システムを支える人材を育てるため、意欲のあるビジネスマンなどを対象とした「**幕張新都心ビジネス・セミナー**」を開催します。セミナーは「21世紀型産業の現状とその将来像」や「英語によるプレゼンテーション能力開発」など4テーマについて、1月末から2月末まで各5回、18時30分から20時30分まで、幕張テクノガーデンで講義を行います。受講は無料で、1月20日まで申し込みを受け付けています。

(問い合わせ先 千葉県総合計画課 TEL 043 - 223 - 2211 FAX 043 - 225 - 4467)

行事のお知らせ

千葉県は、間もなく本格的な花の季節 1月にはフラワーフェスティバルを開催

温暖な千葉県は、真冬でも花がいっぱい。南房総では、本格的な花の時期を前に、すでにスイセンやキンセンカ、ストックなどが花を開き始めています(南房総などの花については、改めてお知らせする予定です)。

1月9日(木)から13日(月・祝)まで、千葉三越(千葉市中央区)で「**千葉県フラワーフェスティバル**」が開催されます。花の展示即売のほか、専門家による園芸相談、花の無料配布、県立君津青葉高校生徒による花の装飾展示などがあります。入場無料です。

(問い合わせ先 千葉県農林振興課 TEL 043 - 223 - 2773 FAX 043 - 201 - 2623)

その他

スーパーカミオカンデで使われた光検出器を展示 「現代産業科学館」

県立博物館「**現代産業科学館**」(市川市)は、産業に応用された科学技術について楽しく知ることができる博物館です。鉄鋼・石油・電力といった産業の発展の歴史やバイオテクノロジーのような先端技術に関する展示が行われているほか、身近な科学現象を体験できる「創造の広場」では100万ボルトの雷放電の実演なども行われています。映像ホールでは、「パンダ・アドベンチャー」などの、自然や科学技術に関する映画作品を、直径23mのドームいっぱいに広がる迫力のある映像で楽しめます。

ニュートリノの研究に大きな役割を果たしている「スーパーカミオカンデ」で実際に使われていた光検出器「光電子倍增管」も展示されています。

入館無料です(映像ホールは有料)。

(問い合わせ先 千葉県立現代産業科学館 TEL 047 - 379 - 2000 FAX 047 - 379 - 2221)

「初日の出」のおすすめスポット

もうすぐお正月。毎年初日の出を見に出かける方も多いことと思います。

千葉県の東端にある銚子市は「日本一早い初日の出のまち」といわれ、犬吠埼は、富士山頂や小笠原諸島などを別にすれば、北海道・本州・四国・九州の平地で一番早い日の出を見ることができる場所です。

銚子市(「地球のまるく見える丘展望台」・「銚子ポートタワー」)をはじめ、横芝町、九十九里町、大網白里町、一宮町、岬町、大原町の海岸や、東金市では、初日の出にちなんだイベントが行われます。

このほかにも、千葉ポートタワー(千葉市)や、東京湾アクアラインの海ほたるパーキングエリア(木更津市)など、初日の出のおすすめスポットがたくさんあります。

(問い合わせ先 千葉県観光コンベンション課 TEL 043 - 223 - 2414 FAX 043 - 225 - 7345)